



2027年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2026年7月31日

上場会社名 ニチハ株式会社 上場取引所 東 名
 コード番号 7943 URL <https://www.nichiha.co.jp>
 代表者 （役職名）代表取締役社長 （氏名）吉岡 成充
 問合せ先責任者 （役職名）取締役 専務執行役員 （氏名）殿井 一史 TEL 052-220-5111
 配当支払開始予定日 —
 決算補足説明資料作成の有無：有
 決算説明会開催の有無：無

（百万円未満切捨て）

1. 2027年3月期第1四半期の連結業績（2026年4月1日～2026年6月30日）

（1）連結経営成績（累計）

（％表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％
2027年3月期第1四半期	33,985	△2.5	1,893	62.6	1,907	100.4	2,401	245.2
2026年3月期第1四半期	34,869	△2.9	1,164	△31.7	951	△59.3	695	△58.0

（注）包括利益 2027年3月期第1四半期 2,769百万円（－％） 2026年3月期第1四半期 △1,665百万円（－％）

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2027年3月期第1四半期	72.30	72.19
2026年3月期第1四半期	20.52	20.48

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	％	円 銭
2027年3月期第1四半期	166,380	121,998	73.6	3,684.16
2026年3月期	168,261	121,121	72.2	3,658.89

（参考）自己資本 2027年3月期第1四半期 122,412百万円 2026年3月期 121,489百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2026年3月期	—	57.00	—	57.00	114.00
2027年3月期	—	—	—	—	—
2027年3月期（予想）	—	64.00	—	57.00	121.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：有

2027年3月期（予想）第2四半期末配当金の内訳 普通配当 57円00銭 記念配当 7円00銭

詳細につきましては、本日（2026年7月31日）公表いたしました「配当予想の修正（創立70周年記念配当による増配）に関するお知らせ」をご覧ください。

3. 2027年3月期の連結業績予想（2026年4月1日～2027年3月31日）

（％表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％	円 銭
第2四半期（累計）	68,500	△3.6	3,600	3.0	3,700	△0.0	3,600	45.9	108.42
通期	141,000	△1.9	9,600	2.6	9,800	△4.4	8,000	221.7	240.94

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- | | |
|----------------------|-----|
| ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 無 |
| ② ①以外の会計方針の変更 | : 無 |
| ③ 会計上の見積りの変更 | : 無 |
| ④ 修正再表示 | : 無 |

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2027年3月期1Q	34,487,164株	2026年3月期	34,487,164株
② 期末自己株式数	2027年3月期1Q	1,260,573株	2026年3月期	1,283,313株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2027年3月期1Q	33,220,906株	2026年3月期1Q	33,902,706株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及びその他業績予想に関する事項については、添付資料P.3「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	7
(セグメント情報等の注記)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、継続する物価上昇や中東情勢の混乱長期化による影響が懸念されるものの、企業の底堅い設備投資や持続する賃上げ等を背景に、緩やかな回復基調が続く状況となりました。

当社製品の主要マーケットである国内住宅市場につきましては、前年に行われた建築基準法・建築物省エネ法改正の影響による落ち込みからの反動で、新設住宅着工戸数は増加したものの、人口減少や住宅価格高騰等を背景とした住宅需要の低迷が続き、窯業系外装材の業界全体の第1四半期（4～6月）国内販売数量は、前年同期比2.6%（JIS規格対象外の12mm厚製品を含む基準）の減少となりました。

他方、海外主要マーケットである米国の非住宅市場については、建設コストの高止まりや金利高を受けて投資を控える動きが一部に出る等、不透明な状況が継続しております。

このような市場環境下、当社グループの当第1四半期連結累計期間の連結業績は次のとおりとなりました。

（金額単位：百万円）

	前第1四半期 連結累計期間	当第1四半期 連結累計期間	増減	
			金額	率（%）
売上高	34,869	33,985	△884	△2.5
営業利益	1,164	1,893	728	62.6
経常利益	951	1,907	955	100.4
親会社株主に帰属する四半期純利益	695	2,401	1,706	245.2

売上高につきましては、国内外装材事業が住宅市況低迷の影響を受けたものの、積極的に価格改定に取り組んだことにより増収となりました。一方で、米国外装材事業では、住宅市場向け汎用外装材事業からの撤退に伴い減収となりました。以上により、全体の売上高は339億85百万円と前年同期比8億84百万円（△2.5%）の減収となりました。

損益につきましては、資材価格の高騰による影響を受けた一方で、国内における価格改定効果や、米国における不採算事業からの撤退などにより、営業利益は18億93百万円と前年同期比7億28百万円（62.6%）の増益、経常利益は為替差損益の改善も加わり19億7百万円と同9億55百万円（100.4%）の増益となりました。また、親会社株主に帰属する四半期純利益は、中国子会社において、事業再編の一環として固定資産の売却益を特別利益に計上したこと等により、24億1百万円と同17億6百万円（245.2%）の大幅増益となりました。

セグメント別の業績は次のとおりであります。

外装材事業

売上面では、前記のとおり、国内外装材事業が増収となったものの、米国外装材事業が減収となったことから、売上高は319億92百万円と前年同期比8億28百万円（△2.5%）の減収となりました。

また、損益面では、前記のとおり、価格改定による増益効果や米国における不採算事業からの撤退などにより、セグメント利益（営業利益）は25億43百万円と前年同期比6億98百万円（37.9%）の増益となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の財政状態は以下のとおりであります。

前連結会計年度末に比し純資産が8億76百万円増加し、総資産が18億81百万円減少した結果、自己資本比率は73.6%と1.4ポイントの増加となりました。

増減の主なものは、流動資産では主として受取手形及び売掛金が12億49百万円増加した一方で、現金及び預金が25億95百万円減少したことなどにより、流動資産全体で9億66百万円減少しております。また、固定資産では有形固定資産が2億23百万円、投資その他の資産が6億18百万円それぞれ減少したことなどにより、全体では9億14百万円減少しております。

負債では、固定負債が4億32百万円増加した一方で、流動負債が31億90百万円減少したことにより、負債合計は27億57百万円減少しております。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2027年3月期（自 2026年4月1日 至 2027年3月31日）の第2四半期累計期間及び通期の連結業績予想につきましては、2026年5月13日の決算発表時に公表いたしました業績予想から変更はありません。

なお、今後の動向等により業績予想の修正が必要となった場合には、適時に開示いたします。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2026年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2026年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	24,696	22,100
受取手形及び売掛金	17,961	19,210
電子記録債権	8,227	7,536
商品及び製品	17,781	18,610
仕掛品	2,405	2,396
原材料及び貯蔵品	6,440	6,994
その他	1,637	1,336
貸倒引当金	△37	△38
流動資産合計	79,113	78,147
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	13,812	13,514
機械装置及び運搬具（純額）	34,290	34,234
工具、器具及び備品（純額）	559	557
土地	19,975	19,977
リース資産（純額）	182	163
建設仮勘定	509	659
有形固定資産合計	69,329	69,106
無形固定資産		
リース資産	24	22
ソフトウェア	184	162
その他	174	125
無形固定資産合計	383	310
投資その他の資産		
投資有価証券	11,945	11,472
繰延税金資産	320	286
退職給付に係る資産	3,621	3,615
その他	3,581	3,475
貸倒引当金	△34	△33
投資その他の資産合計	19,435	18,816
固定資産合計	89,148	88,233
資産合計	168,261	166,380

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2026年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2026年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	12,212	11,583
短期借入金	2,656	2,687
リース債務	115	115
未払法人税等	1,648	349
賞与引当金	1,868	739
役員賞与引当金	54	11
製品保証引当金	39	38
その他	9,166	9,044
流動負債合計	27,762	24,572
固定負債		
長期借入金	13,010	13,013
リース債務	134	109
繰延税金負債	3,192	3,712
役員退職慰労引当金	84	85
製品保証引当金	1,007	1,005
退職給付に係る負債	1,430	1,438
その他	516	446
固定負債合計	19,377	19,810
負債合計	47,140	44,382
純資産の部		
株主資本		
資本金	8,136	8,136
資本剰余金	10,941	10,941
利益剰余金	88,241	88,734
自己株式	△3,795	△3,727
株主資本合計	103,525	104,084
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	6,259	5,934
為替換算調整勘定	9,689	10,467
退職給付に係る調整累計額	2,015	1,924
その他の包括利益累計額合計	17,964	18,327
新株予約権	169	119
非支配株主持分	△537	△532
純資産合計	121,121	121,998
負債純資産合計	168,261	166,380

(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書

(単位: 百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)
売上高	34,869	33,985
売上原価	22,826	21,540
売上総利益	12,043	12,445
販売費及び一般管理費	10,878	10,552
営業利益	1,164	1,893
営業外収益		
受取利息	29	52
受取配当金	6	7
不動産賃貸料	8	9
為替差益	—	43
その他	47	44
営業外収益合計	91	156
営業外費用		
支払利息	106	64
為替差損	187	—
減価償却費	—	48
その他	10	29
営業外費用合計	304	142
経常利益	951	1,907
特別利益		
固定資産売却益	6	1,331
特別利益合計	6	1,331
特別損失		
固定資産除却損	28	3
棚卸資産除却損	9	—
事業整理損	—	18
特別損失合計	38	21
税金等調整前四半期純利益	919	3,216
法人税、住民税及び事業税	122	263
法人税等調整額	114	547
法人税等合計	237	810
四半期純利益	682	2,406
(内訳)		
親会社株主に帰属する四半期純利益	695	2,401
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△13	4
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	33	△324
為替換算調整勘定	△2,303	778
退職給付に係る調整額	△77	△91
その他の包括利益合計	△2,347	363
四半期包括利益	△1,665	2,769
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△1,651	2,765
非支配株主に係る四半期包括利益	△13	4

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費（無形固定資産に係る償却費を含む。）は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)
減価償却費	1,331百万円	1,324百万円

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

Ⅰ 前第1四半期連結累計期間(自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位: 百万円)

	報告セグメント	その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期連結損益 及び包括利益 計算書計上額 (注3)
	外装材事業				
売上高					
外部顧客への売上高	32,550	2,319	34,869	—	34,869
セグメント間の内部売上高 又は振替高	271	475	746	△746	—
計	32,821	2,794	35,616	△746	34,869
セグメント利益又は損失(△)	1,845	6	1,851	△687	1,164

- (注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、繊維板事業、工事業、F P事業、その他事業を含んでおります。
2. セグメント利益又は損失の調整額には、各報告セグメントに配分していない全社費用△690百万円及びその他の調整額3百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない当社の総務部門等管理部門に係る費用であります。
3. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益及び包括利益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

Ⅱ 当第1四半期連結累計期間(自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位: 百万円)

	報告セグメント	その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期連結損益 及び包括利益 計算書計上額 (注3)
	外装材事業				
売上高					
外部顧客への売上高	31,727	2,258	33,985	—	33,985
セグメント間の内部売上高 又は振替高	265	417	683	△683	—
計	31,992	2,676	34,669	△683	33,985
セグメント利益又は損失(△)	2,543	45	2,589	△696	1,893

- (注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、繊維板事業、工事業、F P事業、その他事業を含んでおります。
2. セグメント利益又は損失の調整額には、各報告セグメントに配分していない全社費用△707百万円及びその他の調整額10百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない当社の総務部門等管理部門に係る費用であります。
3. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益及び包括利益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。